

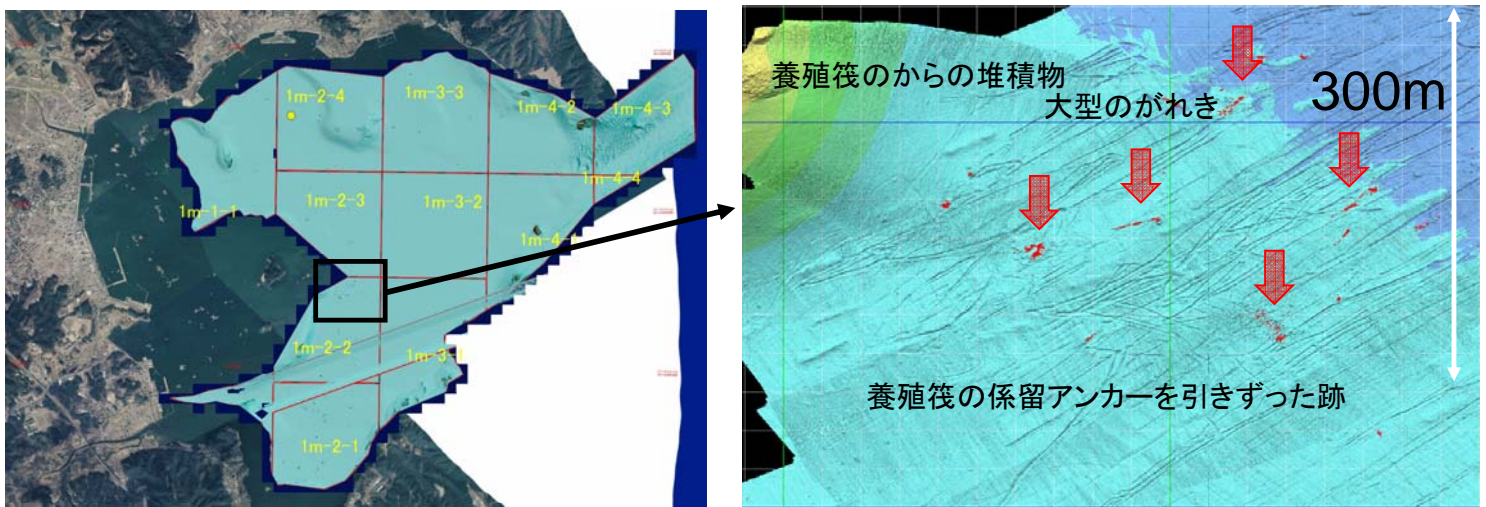
海中ガレキ調査結果(1)

岩手県 山田湾

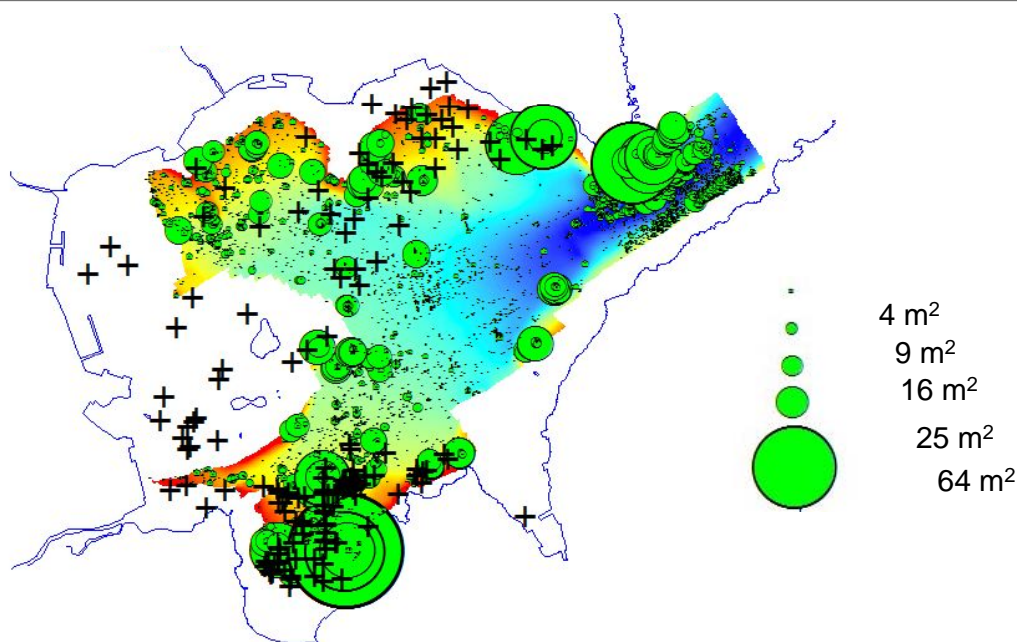
(独)水産総合研究センター水産工学研究所

漁業生産工学部・水産土木工学部

水産庁委託調査(水産関係施設等被害状況調査事業)に基づき、2011/5/26-29 サイドスキャンソナーを用い30mより浅い海域を調査した。2011/6/1-6 マルチビーム測深機を用い、9.9 km²を調査し、ガレキ(人工物)を自動抽出した(*1)。岩手県が調査結果を用いてガレキ処理に役立っている。



サイドスキャンソナーで見つけたガレキ位置(+)とマルチビームソナーで自動判別(*2)したガレキの面積。水深を色で示す。



(*1) 東京大学生産技術研究所 浅田先生の御協力。

(*2) 処理は完全ではないため、より詳細に見ていく必要がある。